



今号の内容

- * 春に届けたいメッセージ
- * 全統マーク&記述模試③について
- * 令和3年度卒業生の進路先情報
- * 保護者のみなさまへ
- * 進路指導室を利用しよう
- * 編集後記



～4・5月の進路行事予定～

4/20(水)	進路別オリエンテーション③
4/27(水)	面接ガイダンス③
4/29(金)	全統共通テスト模試③
5/ 2(月)	公務員模試②③
5/ 6(金)	書いて話し合う進路提出①②③ 共通テスト・看護専門学校補習開始③
5/14(土)	全統記述模試・看護模試③
5/23(金)	オンライン進路ガイダンス①②③ 公務員模試②③

お知らせ

この進路だよりで、その時々、進路に関する大切なことをお伝えしていきます。やらなければならないことを確認し、重点的に取り組むことができます。ぜひ、進路選択の一助かりください。



春に届けたいメッセージ

新年度が始まって一週間が経ちました。入学したての1年生は、希望に満ち溢れているとはいえ、新しいことや慣れないことばかりでずっと青息吐息の状態でしょう。2・3年生も1ヶ月半近く学校が休みでしたから、学校生活が待ち遠しかった人も多いと思います。しかし、体と心が学校生活にまだ適応していないかもしれません。まずは健康管理に心がけてください。

今冬は、雪も多く、久しぶりの飛騨らしい冬でした。朝晩の冷え込みはあるものの、やっと、日中の気温も上昇し始め、飛騨の長い冬も終わり、春がまた巡ってきました。日本では、サクラ咲く春に新学期が始まります。きっとそれは、我慢の冬を乗り越え、気持ちも新たに何か新たなことにチャレンジしたくなる季節だからです。

新3年生は、いよいよ就活と受験の本番です。来年の春、大きな花が咲くように、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。中堅の新2年生は大きな蕾がつくように、この春を充実したものにしなければなりません。新入生は1日も早く学校生活に慣れて、立派な木が育つ土(基礎)作りをしなければなりません。



さて、日本語の「春」の語源は、次の3つの説が考えられています。

- ① 田畑を「墾る(はる)」季節であることから。
- ② 草木の芽が「張る(はる)」内側から外にエネルギーが「張る」季節であることから。
- ③ 気候の「晴る(はる)」が転じて。
 - ①、②、③をそれぞれ1・2・3年生に読み替えたならば、皆さんがこの春にしなければならないことは明らかです。

- 1年生 基礎学力の充実
- 2年生 基礎力の確認と応用力の養成、進路実現に向けての強い意志の確立
- 3年生 総復習、そして 最後まであきらめない気力＝目標の実現「晴る」

では、最後にみなさんにメッセージを届けます。

3年生のみなさん、アインシュタインは「大事なのは問いかけをやめないことだ。好奇心にはそれなりの存在意義がある。深く探究すればするほど、知らなくてはならないことが見つかる。人間の命が続く限り、常にそうだろうと私は思う。」という名言を残しています。好奇心のおもむくままにより深い学びをこの1年は追求してください。

2年生には、『宇宙兄弟』南波六太の言葉を送ります。「本気の失敗には価値がある。本気でやった場合に限るよ。」2年生は中だるみの学年であるが定説です。授業も部活動も本気ならば中だるみ状態になるなんて絶対にありえません。

1年生には宇宙飛行士、野口聡一さんの言葉をご紹介します。「新しい場所には新しい出会いや発見がある。君が心を開いて飛び込んでいく勇氣さえあればきっと気の合う仲間や面白くて夢中なものに出会える。」飛騨高山高校は県下最大級の学校です。みなさんの希望を叶えるには十分な教育環境であると自負しています。あと必要なのは、みなさんの新しいことにチャレンジする勇氣だけです。

全統共通テスト&記述模試③について

大学進学を目指している人は、マーク形式の大学入学共通テストと記述問題中心の各国公立大学が執り行なう個別試験や私立大学の一般試験への対応が必要になってきます。4月29日の全統共通テスト模試に続き、5月14日には全統記述模試が行われます。共通テスト模試と記述模試のドッキング判定により選択式および記述式両方の学力をしっかりと計ることができます。また、6月11日には大学入学共通テスト模試も受験できます。最善の受験勉強は、より多くの種類の模試を受け、その直後に模試の復習に取り組むことです。模試は本番の試験に向けての練習試合に例えられます。より多くの練習試合を経験したほうが有利であることは言わずもがなです。



注目 令和3年度卒業生の進路先情報

(令和3年3月現在)

	性別	進 学						進路計	就 職			未定	合計	
		四 大		短 大		看護医療系	専門学校		一 般 企 業		公 務 員			
		国公立	私立	国公立	私立				就職地区	地区外				
普通科	男	4	14	1	0	0	2	21	1	0	1	2	0	23
	女	2	22	2	8	13	5	52	3	0	1	4	1	57
情報処理科	男	2	8	0	1	0	12	23	2	6	0	8	1	32
	女	0	1	0	1	0	2	4	2	0	0	2	0	6
ビジネス科	男	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2
	女	0	3	0	2	5	13	23	7	5	1	13	0	36
生活文化科	男	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	2
	女	0	4	1	4	3	14	26	11	1	0	12	0	38
合計		8	53	4	16	21	49	151	27	13	3	43	2	196



昨年度は、3名が一般推薦で、5名が大学入学共通テストおよび各大学の個別試験を受けて国公立大学に合格しました。

金沢大(人間社会学域)、岐阜大(工・教育)、福井県立大(経済)、愛知県立大(教育福祉)【推薦】岐阜県立看護大(看護)、富山大(経済)、名古屋市立大(経済)

近年の資格取得ブームもあり、普通科を中心に看護医療系の四年制私立大学や専門学校への進学者が年々増加しています。個別の小論文指導や面接指導のおかげで、難関私立大学に合格する生徒も増えてきました。

就職に関しては、コロナ禍ではありますが、地元企業は人手不足もあり、第一志望の企業の内定をほとんどの生徒が勝ち取ることができました。しかしながら、やはり人気企業から内定を得るためには、相応の努力が必要であることには変わりません。後輩の皆さんは進学・就職にかかわらず、毎日毎日を大切に、自分の進路に必要とされる力を伸ばし、希望の進路を実現してほしいと思います。



詳細情報は本校ホームページでご確認ください。

<https://school.gifu-net.ed.jp/htakayama-hs/sinroinfo.html>



保護者のみなさまへ

新年度当初から新型コロナウイルスの蔓延を危惧しながらのスタートとなり、未だに先行きは不透明な状態です。まだまだ、行動には様々な制限がかかってきそうです。企業見学やオープンキャンパスも昨年同様、オンラインでの実施が主流になりそうです。参加型のオープンキャンパスも予約を伴う人数限定は継続しそうです。学校の外に目を向けるとグローバル経済の停滞やAIの発達による雇用の変化、高大接続改革による大学入試等の抜本的な見直しなど、進路状況は目まぐるしく変化しています。しかしながら、そのような進路状況であるがゆえに、広範かつ詳細な進路情報の取得が、進路決定には必要不可欠になってきます。現在のような複雑で変化の激しい世の中において生徒本人任せでは、舵が効かない船のように目的地に到達できないかもしれません。お子様の一番の理解者である保護者の皆様の協力が不可欠です。我々、教職員も、微力ながら生徒全員の進路が実現するよう支援を惜しみませんが、保護者の皆様には、経済的な面はもちろん精神面のサポートもよろしくお願いいたします。また、進路だより『Carpe diem』や進路情報誌を積極的に提供してまいります。お子様には、各学校、各企業

のホームページによる学校、企業研究の援助を充実させてまいります。保護者の皆様には、お忙しいことは存じますが、企業見学、オープンキャンパスへの積極的な参加による進路情報の収集にご協力いただきますようお願いいたします。



進路指導室を利用しよう!!!

- 飲食持ち込み禁止
- 室内の資料は持ち出し禁止
- 求人票や指定校推薦一覧は閲覧可能

使用ルール

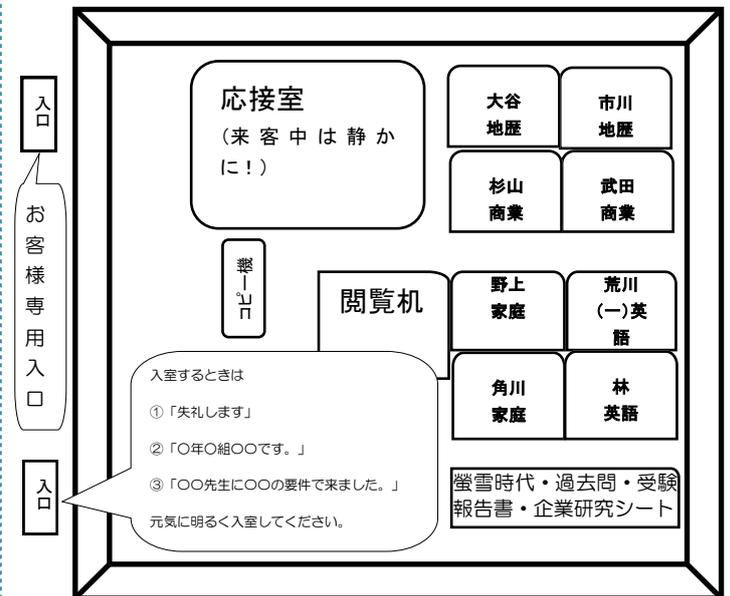
- 看護系専門学校の過去問等の閲覧可
- 螢雪時代・赤本等の貸出は可

資料について

- 進路指導室内の資料等は一部コピー可

コピーについて

*貸出・閲覧・コピーの希望がある場合は必ず進路指導室の先生に声をかけてください。



進路指導室には、8人の先生方がいます。就職や進学についての相談を気軽にしてください。

編集後記

この進路だよりのタイトル Carpe diem (カルペ・デイム) は古代ローマの詩人ホラティウスの詩の一節です。直訳すると「今日一日の花を摘め。」です。ロビン・ウィリアムズ主演の映画『今を生きる』のセリフとして記憶している人もいるかもしれません。

人はとかく上手くないときは過去にその原因を探し、上手くいくとその成功体験を未来に当てはめようとするものです。しかしながら、原因を探っても、その答えが見つかることは稀ですし、今の世の中は常に変化を続けているため、その時その時で最適解は違ってきます。きっと今を大切にすることで、みなさんの未来は輝くものになると信じています。みなさんが夢を叶え、心豊かな人生を送る上での指針となればと祈念してこの名前をつけました。(๑)

